

令和7年度「広島県林業普及活動報告会」の開催について

1 要旨・目的

林業に関する知識や技術の普及を図るために取り組んでいる活動の内容や成果等について、県内の林業経営体や林業関係者等に広く紹介する「林業普及活動報告会」を開催する。

2 現状・背景

林業課 林業経営・技術指導担当では、県産材が安定的に生産される持続的な林業経営の確立を目指して、林業経営適地の集約化、経営力の高い林業経営体の育成及び低コスト施業技術の実証などに取り組んでおり、取組成果等を普及する一環として、毎年報告会を開催している。

3 概要

(1) 実施主体

広島県農林水産局林業課

(2) 実施期間（日時）

令和8年2月25日（水）10：30～12：00

(3) 場所

みよしまちづくりセンター ペペらホール（三次市十日市西六丁目 10-45）
（会場とオンラインの併用開催）

(4) 実施内容

直近の林業普及指導の取組事例を報告する。

テーマ	内容
森林経営管理制度における市町支援	経営管理権集積計画の作成支援、意向調査後の森林整備方針の決定における地域関係者の合意形成など、森林経営管理制度に取り組む市町への支援活動について報告する。
林業の労働災害防止に向けた取組	安全管理の基礎となる作業手順書の作成支援や、伐木災害事例を体験するVRを使った社内研修支援など、林業経営体の経営に深刻な影響をもたらす労働災害を減らすための活動について報告する。
低コスト再造林の普及	再造林を確実に実施するための林業収支の改善を目的に低コスト再造林技術の実証に取り組んでおり、得られた成果や作成した「広島県省力・低コスト再造林実践の手引」とこれらを元に開催した研修会について報告する。

4 その他

開催案内の詳細は、林業課のホームページ（下記リンク先）に掲載する。

<https://www.pref.hiroshima.lg.jp/soshiki/86/>